



特定非営利活動法人 自然史データバンク アニマ net

代表理事

わたなべ ひであき  
**渡邊 秀昭** さん

都賀町大柿で、自然保護や山林の整備、農業、子ども達の居場所作り・・・など、幅広い活動を行っている NPO 法人の「自然史データバンク アニマ net」。今回は代表理事の渡邊さんにお話を伺いました

「アニマ net」ホームページ



### 生き物のネットワークを守る活動

市内出身の渡邊さんは、土木関係の仕事や博物館の調査研究員などの経験を経て、『好きだった自然に関する活動をした』とアニマ net を設立しました。『アニマ』とは、昆虫や動物など、命ある全てのもの。それらのネットワーク、営みを守るという意味の名前です。特定の生物の保護ではなく、環境全体を守る活動をしています。当初は県立博物館の収蔵庫を立て直してほしいという働きかけを行う事から始まり、博物館や自然史の大切さを普及する活動を行っているアニマ net。徐々に農業・林業・建築などを志す若いスタッフが集まり、活動の幅が広がっていったそうです。「例えば農業部門の『FROGS』では近隣の農地を借り受け、作った野菜や小麦を、倭町の古民家をリノベした店舗で食材として使用したり、販売するなど、地産地消や田舎の魅力の発信に努めています。」

写真は渡邊さん（左から3番目）とアニマ net スタッフや取材時に活動に参加していたメンバーのみなさん。

### 栃木市は魅力的な田舎

渡邊さんは『栃木市は都心から遠すぎず、魅力的で便利な田舎』であると言います。「農業に着目する若者が増える可能性がある昨今で、2拠点生活の場としても注目されるチャンスがあります。例えば、災害の際にも設備が役に立つキャンプ場やレンタル農地などの施設を整え、市外からも人を呼び込みながら、生物多様性の保全の大切さを訴える活動ができれば、と考えています。また森林整備で得られる薪も、有用なエネルギー資源であるとアピールしていきたいです。」

### 親子に「居場所」と「体験」を

アニマ net では、毎月『大柿いきもの調査隊』や『森カフェ』など、親子で参加できる自然体験活動普及のイベントを開催していますが、学校以外の『子どもたちの居場所』を作りたいという相談があり、活動を通じて親子の居場所『FROGSフィールド』を毎週水曜日に開催。今後は大柿コミュニティセンターに拠点を移し、受け入れを拡大していく予定だそうです。「体験活動では、参加する親子が、災害時や将来に役に立つ内容を重視しています。例えば、米の炊き方や農業のやり方など、いざというときに役に立ち、子ども達が社会の一員として自信を持てるような事を身に付けさせたい。また、生き物を食べるとはどういうことか、など、自然との関わりをしっかりと学んでほしいと考えています。」

## 感染症拡大の影響を受けている事業者を補助します ～栃木市事業継続サポート補助金～

市では、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けている市内事業者へ補助金を交付しています。

**対象** 次のすべての要件を満たす事業者

- ・令和3年10月31日以前から市内に事業所を有しかつ市内で事業活動を営み、引き続き市内において事業を継続する意思を有する事業者
- ・国の『事業復活支援金』の給付決定を受けた事業者 または 栃木県の令和4年1月27日以後における営業時間短縮要請に伴う『栃木県新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金』の支給決定を受けた事業者

**補助額** 5万円

※申請は1事業者1回限り。複数の支援金を受給している場合は、いずれか1つのみとなります。

**申請** 必要書類を揃えて、問合先に直接、郵送またはオンライン申請にて。申請書など詳細は、市ホームページをご覧ください。8月1日（月）まで（当日消印有効）

問 商工振興課 ☎ (21) 2371



## 「企画提案型」 ネーミングライツ事業者募集 ～お好きな市有施設等に 愛称を付けてみませんか？～

施設の安定的な管理、運営のための財源確保と、官民連携による相互の活性化を図るため、市有施設等に愛称を付ける権利（ネーミングライツ）を取得する企業等を募集します。希望する施設等に付けたい愛称等をご提案ください。企業イメージの向上、地域貢献、広告宣伝等の効果が期待できます。

（例）栃木市□□□会館 + (株)○○○ → ○○○ホール

**対象施設** 市有施設全般（市庁舎、学校、保育園等、特定の企業名等を冠した愛称を付すことが適当でない施設などを除く）および市が実施するイベントなど

**募集期間** 令和4年4月1日～（随時受付）

**応募資格** 企業または団体（栃木市内・外を問いません。個人、入札の参加資格のないもの、暴力団に関係するもの等は応募不可）

**契約期間** 原則3年以上（イベントは単年度でも可）、契約開始日は原則4月1日から

**ネーミングライツ料** 希望する額をご提案ください（提案額が妥当かどうか審査します）。

ネーミングライツ料に加えて役務や物品の提供も可能です。

※詳細は市ホームページまたは問合先へ

問 行財政改革推進課 ☎ (21) 2344



## 渡良瀬遊水地 「外来植物除去活動 & お魚ふれあい体験」 参加者募集

谷中村史跡保全ゾーンにあるハート池の周辺には、20種類もの希少植物が生育しています。この希少植物に影響を及ぼす「外来植物の除去活動」を行います。

作業終了後には渡良瀬遊水地に生息する「お魚とのふれあい体験」も！ラムサール条約湿地である渡良瀬遊水地の豊かな自然を未来につなぐため、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



**日時** 5月14日（土）9時40分集合受付（小雨実施・荒天中止）  
※中止の場合は、当日7時頃までに栃木市HPでお知らせします。

①外来植物除去活動 10時～11時 ②お魚ふれあい体験 11時～12時頃

**受付場所** 谷中湖レンタサイクルセンター前 **活動場所** 谷中村史跡保全ゾーン ハート池

**対象** どなたでも

**申込** ①事前申込不要（※10人以上の団体での参加は事前に申込先へメールにて）  
②5月2日（月）～12日（木）に、参加される方全員の「氏名・電話番号・住所・生年月日・年齢」を記載のうえ、下記申込先へメールを送ってください。

**申込先** yusuichi@city.tochigi.lg.jp

**持ち物** 参加票、長そで、長ズボン、長靴、タオル、飲み物、マスク

※感染症対策のお願い 受付時の混雑を避けるため、当日はご自宅で検温を行い、参加票として任意の書式に「氏名・電話番号・住所・年齢」を記入し受付に提出ください。

問 渡良瀬遊水地課 ☎ (62) 0919

